

## 第6陣 2015年7月に仙台・名取・女川へ

第6次支援（交流）チーム9人は、2015年7月2日～6日の日程で仙台市・名取市・女川町の小学校・保育所・復興住宅を訪問。昔遊びや大道芸、民謡、カレー料理、ディスコン遊び、自治会との懇親会などで交流を深めてきました。

2日朝、神戸空港を発ち、午後に福祉振興協会チームと合流、仙台の荒井仮設住宅で大道芸やマジック、楽器演奏、工作などで交流しました。3日午前中は



仙台・東六郷小へ。全校わずか17人の子供たちと昔遊びや楽器演奏。紙飛行機の飛ばしっこが人気でした。午後は全滅した閑上地区の復興工事を見学して女川へ。この日から女川の宿舎は初めて民宿に。これまで4年間は石巻のビジネスホテルでした。

4日は朝から女川の復興住宅へ。70人ほどの皆さんとお楽しみ会です。波多野さんの三味線で民謡・歌謡曲などを熱唱。マジック・大道芸を楽しみ、一緒に作ったカレーで昼食会を催し好評でした。午後はディスコン大会。円盤を転がすゲームです。子供たちも交じって盛り上がりました。5日は自治会役員の皆さん20人と、お互いの震災体験や復興、地域ボランティアについて語り合う茶話会を開きました。こういう話し合いはこれまでやったことがなく、お互いに「有意義だったね」と握手して別れました。

6日は最終日。午前中は大急ぎで2つの保育園（第一・第四）を回って子供たちと遊びました。どちらも人数が多く、私たちスタッフも大忙し。マジックや紙トンボ、動物風船が人気でした。お礼に園歌を歌ってくれ、「バイバイ、また来てね」と手を振って見送ってくれた。昼休みに、須田町長を表敬訪問＝写真。コンパクトシティをめざす女川町の将来像を聞きました。午後は名取まで走り、閑上小を訪ねて神戸の甲緑小学校からの激励メッセージを届けてきました。

【訪問先】 仙台・荒井仮設住宅、東六郷小、名取・日和山慰霊碑、閑上小、女川・運動公園住宅、女川第一・第四保育所、女川町役場、女川中学校・小学校。

【6次チーム】 団長・堺汎（園15）リーダー・南形徹（生14）増金スミ子（福11）大澤貞男（生13）海野龍英（食16）波多野武郎（食16）井口久美子（福16）永野知己（生18）岡田洋子（国21）▽福祉振興協会＝山本隆、佃孝司、駿河明子